

NYマーケットレポート（2014年12月4日）

NY市場では、注目されたECB理事会後の会見で、ドラギECB総裁が追加緩和を示唆したことを受けて、ユーロが主要通貨に対して下落する動きとなった。しかし、追加的措置が必要かどうかは、来年の1-3月期に現在の刺激策を評価して判断するとしたことから、国債購入開始への期待が後退し、一転してユーロ買いが優勢となった。一方、ドルは、米雇用関連の経済指標が予想より悪い内容だったことから、序盤は主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、その後は堅調な動きとなり、一時120.26まで上昇し、2007年7月以来の120円台乗せとなった。そして、ECBの追加緩和観測が後退してことで欧米の株価が下落となり、ドル円やユーロ以外のクロス円は軟調な動きとなった。その後、ユーロ圏当局者が、ECBの政策委員会は1月に国債購入を含む広範な資産購入プログラムを検討する見込みだと語ったとの報道を受けて、ユーロは上げ幅を縮小する動きとなった。

## 2014/12/4 (木)

| TOKYO   | 東京終値   | 東京高値   | 東京安値   |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.92 | 119.98 | 119.75 |
| EUR/JPY | 147.54 | 147.65 | 147.41 |
| GBP/JPY | 188.14 | 188.24 | 187.87 |
| AUD/JPY | 100.44 | 100.94 | 100.22 |
| EUR/USD | 1.2305 | 1.2320 | 1.2295 |

| LONDON  | LD高値   | LD安値   |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.98 | 119.88 |
| EUR/JPY | 147.82 | 147.52 |
| GBP/JPY | 188.25 | 187.89 |
| AUD/JPY | 100.63 | 100.33 |
| EUR/USD | 1.2326 | 1.2304 |

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価     | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均        | 17887.21 | +166.78 |
| ハンセン指数      | 23832.56 | +403.94 |
| 上海総合        | 2899.46  | +119.93 |
| 韓国総合指数      | 1986.61  | +16.70  |
| 豪ASX200     | 5368.80  | +46.98  |
| インドSENSEX指数 | 28562.82 | +120.11 |
| シンガポールST指数  | 3304.82  | +1.43   |

| 欧州主要株価      | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 英FT100      | 6679.37  | -37.26  |
| 仏CAC40      | 4323.89  | -67.97  |
| 独DAX        | 9851.35  | -120.44 |
| ST欧州600     | 344.84   | -4.50   |
| 西IBEX35指数   | 10618.00 | -257.90 |
| 伊FTSE MIB指数 | 19424.38 | -553.94 |
| 南ア 全株指数     | 49392.59 | -464.59 |

| NEW YORK | NY終値   | NY高値   | NY安値   |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY  | 119.77 | 120.26 | 119.35 |
| EUR/JPY  | 148.28 | 148.95 | 147.29 |
| GBP/JPY  | 187.73 | 188.21 | 187.61 |
| AUD/JPY  | 100.41 | 100.64 | 100.24 |
| NZD/JPY  | 93.24  | 93.49  | 92.85  |
| EUR/USD  | 1.2382 | 1.2457 | 1.2280 |
| AUD/USD  | 0.8384 | 0.8421 | 0.8361 |

| 米主要株価     | 終値       | 前日比     |
|-----------|----------|---------|
| 米ダウ平均     | 17900.10 | -12.52  |
| S&P500    | 2071.92  | -2.41   |
| NASDAQ    | 4769.44  | -5.03   |
| その他主要株    | 終値       | 前日比     |
| 🇨🇦 トロント総合 | 14469.95 | -284.11 |
| 🇧🇷 ボルサ指数  | 42816.15 | -296.14 |
| 🇯🇵 ポベスパ指数 | 51426.87 | -893.61 |

### 12/5 経済指標スケジュール

|       |                  |
|-------|------------------|
| 14:00 | 【日】10月景気一致CI指数   |
| 14:00 | 【日】10月景気先行CI指数   |
| 15:00 | 【南ア】11月外貨準備高     |
| 16:00 | 【独】10月製造業受注      |
| 17:30 | 【スウェーデン】10月鉱工業受注 |
| 18:00 | 【ノルウェー】10月鉱工業生産  |
| 19:00 | 【欧】3Q GDP        |
| 22:30 | 【米】11月失業率        |
| 22:30 | 【米】11月非農業部門雇用者数  |
| 22:30 | 【米】10月貿易収支       |
| 22:30 | 【カナダ】11月失業率      |
| 22:30 | 【カナダ】11月雇用ネット変化率 |
| 22:30 | 【カナダ】11月労働参加率    |
| 00:00 | 【米】10月製造業受注指数    |
| 00:00 | 【メキシコ】政策金利発表     |
| 05:00 | 【米】10月消費者信用残高    |

| コモディティ  | 終値      | 前日比    |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1207.70 | -1.00  |
| NY 原油   | 66.81   | -0.57  |
| CMEコーン  | 389.75  | +7.75  |
| CBOT 大豆 | 1010.50 | +12.25 |

| 米国債利回り | 本日    | 前日    |
|--------|-------|-------|
| 2年債    | 0.54% | 0.56% |
| 3年債    | 0.95% | 0.97% |
| 5年債    | 1.58% | 1.61% |
| 7年債    | 1.97% | 2.01% |
| 10年債   | 2.24% | 2.28% |
| 30年債   | 2.94% | 2.99% |

### 12/5 主要会議・講演・その他予定

- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・クリーブランド連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

英政策金利 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)

BOE 資産購入目標 3750 億 GBP (予想 3750 億 GBP・前回 3750 億 GBP)



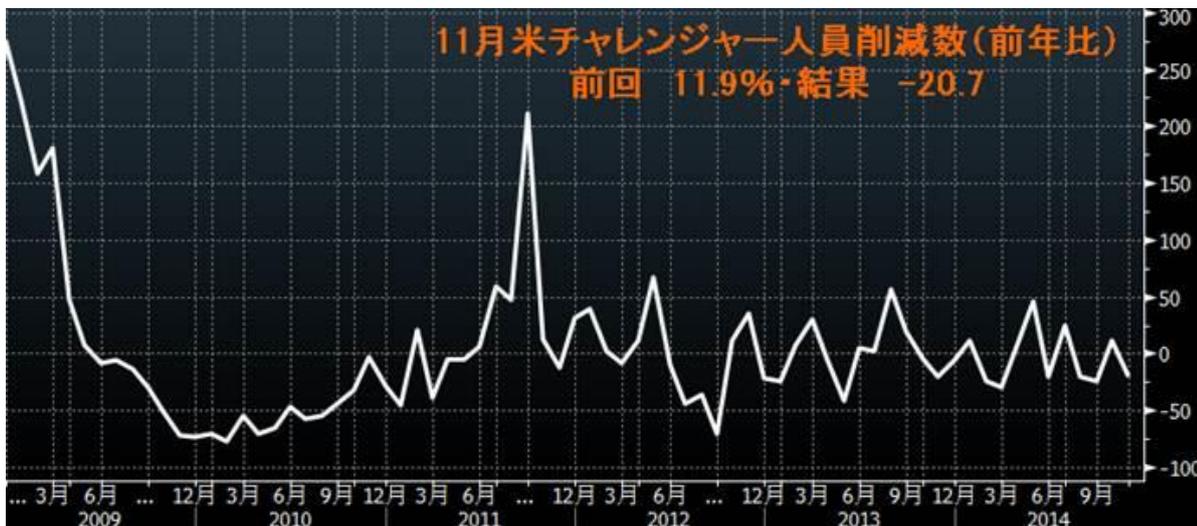
(出所:ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月米チャレンジャー人員削減数 (前年比) -20.7 (前回 11.9%)

12 月米 RBC 消費者予測指数 53.3 (前回 51.7)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《チャレンジャー人員削減数》

|     | 11月     | 10月    | 9月     | 8月     | 7月     | 6月      |
|-----|---------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 合計  | 35,940  | 51,183 | 30,477 | 40,010 | 46,887 | 31,434  |
| 増減  | -15,243 | 20,706 | -9,533 | -6,877 | 15,453 | -21,527 |
| 前年比 | -20.7   | 11.9   | -24.4  | -20.7  | 24.4   | -20.2   |

|     |        |        |        |        |        |        |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 東部  | 5,956  | 5,992  | 13,874 | 8,449  | 9,773  | 12,111 |
| 中西部 | 10,782 | 16,424 | 4,426  | 6,320  | 5,127  | 9,967  |
| 西部  | 10,887 | 16,765 | 8,574  | 19,491 | 25,604 | 3,987  |
| 南部  | 8,315  | 12,002 | 3,603  | 5,750  | 6,383  | 5,369  |

21:45

《 経済指標の結果 》

欧州中銀 政策金利発表 0.05% (予想 0.05%・前回 0.05%)

中銀預金金利 -0.20% (予想 -0.20%・前回 -0.20%)

限界貸出金利 0.30% (予想 0.30%・前回 0.30%)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 119.92 ユーロ/円 147.58 ユーロ/ドル 1.2307

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

| 欧州主要株価  | 株価       | 前日比    | 米株価先物           | 株価      | 前日比   |
|---------|----------|--------|-----------------|---------|-------|
| 英 FT100 | 6714.99  | -1.64  | ダウ INDEX FUTURE | 17911   | +14   |
| 仏 CAC40 | 4405.38  | +13.52 | S&P500 FUTURE   | 2074.10 | +1.50 |
| 独 DAX   | 10016.63 | +44.84 | NASDAQ FUTURE   | 4318.00 | +7.50 |

(出所:SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 29.7万件 (予想 29.5万件・前回 31.4万件)  
 前回発表の 31.3 万件から 31.4 万件に修正

失業保険継続受給者数 236.2 万人 (予想 231.0 万人・前回 231.3 万人)  
 前回発表の 231.6 万人から 232.3 万に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

|          | 申請件数    | 前週比     | 4週移動平均  | 受給者数      | 受給者比率 |
|----------|---------|---------|---------|-----------|-------|
| 14/11/29 | 297,000 | -17,000 | 299,000 | *****     | ***** |
| 14/11/22 | 314,000 | +22,000 | 294,250 | 2,362,000 | 1.8%  |
| 14/11/15 | 292,000 | -1,000  | 287,750 | 2,323,000 | 1.8%  |
| 14/11/08 | 293,000 | +15,000 | 285,750 | 2,333,000 | 1.8%  |
| 14/11/01 | 278,000 | -10,000 | 279,000 | 2,403,000 | 1.8%  |
| 14/10/25 | 288,000 | +4,000  | 281,250 | 2,356,000 | 1.8%  |
| 14/10/18 | 284,000 | +18,000 | 281,250 | 2,387,000 | 1.8%  |
| 14/10/11 | 266,000 | -21,000 | 284,000 | 2,355,000 | 1.8%  |
| 14/10/04 | 287,000 | -1,000  | 287,750 | 2,389,000 | 1.8%  |
| 14/09/27 | 288,000 | -7,000  | 295,000 | 2,382,000 | 1.8%  |
| 14/09/20 | 295,000 | +14,000 | 299,000 | 2,402,000 | 1.8%  |
| 14/09/13 | 281,000 | -35,000 | 299,750 | 2,442,000 | 1.8%  |
| 14/09/06 | 316,000 | +12,000 | 304,250 | 2,432,000 | 1.8%  |

受給者数は集計が1週間遅れる

22:40

《要人発言》

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「主要地域の間で金融政策のサイクルで大きな違いが出てくる」、
- ・「新たな措置は必要であれば迅速に実施できる」、
- ・「最新のユーロ圏経済見通し、インフレ低下と成長の弱さ示す」、
- ・「予定されている資産買い入れ、ECBのバランスシートに多大に影響へ」、
- ・「ECBのバランスシートは2012年初めの水準に戻る」、
- ・「必要なら追加で非伝統的な政策をとるコミットに理事会は全会一致」、
- ・「これにより来年初めに措置の規模やペースを変更する可能性ある」、
- ・「ECBスタッフなどは追加措置に向けた準備を強化した」、
- ・「必要ならタイムリーに措置を実行する可能性」、
- ・「引き続き景気は緩やかに拡大するとの見通し」、
- ・「経済見通しへのリスクは下向き」、
- ・「ユーロ圏の成長の勢いに弱まりと地政学リスクの高まり、信認と民間投資を押し下げる可能性」、
- ・「石油価格のインフレ動向への影響を評価することは重要になる」

22:45

ECB 最新見通し

- ・「2014年のユーロ圏 GDP 見通しは 0.8% (9月予想 0.9%)」、
- ・「2015年のユーロ圏 GDP 見通しは 1.0% (9月予想 1.6%)」、
- ・「2016年のユーロ圏 GDP 見通しは 1.5% (9月予想 1.9%)」
- ・「2016年インフレ率見通し 1.3% (従来予想 1.4%)」
- ・「2015年インフレ率見通し 0.7% (従来予想 1.1%)」
- ・「2014年インフレ率見通し 0.5% (従来予想 0.6%)」

23 : 00

◀ 要人発言 ▶

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「1-3月に現在の刺激策を再評価する」
- ・「新たな措置は必要であれば迅速に実施できる」
- ・「必要であれば追加刺激の実施で ECB 政策委は全会一致」
- ・「ECB は量的緩和のさまざまな選択肢を議論した」
  
- ・「QE に関しては、全会一致は必要ない」
- ・「QE はコンセンサスを得るよう設計することも可能だが、ECB の責務も考慮する必要」
- ・「米英の QE は効果的なことが示された、日本については評価が難しい」
- ・「QE はシグナル効果も含めいくつかの効用がある」
  
- ・「QE では金を除くあらゆる資産を協議した」
- ・「構造改革の欠如、引き続き低成長の要因へ」

23 : 18

ドル/円は 120.18 まで上昇し、2007 年 7 月以来の 120 円台乗せとなった。

23 : 33

米主要株価

| 米主要株  | 株価       | 前日比    |
|-------|----------|--------|
| ダウ平均  | 17885.20 | -27.42 |
| ナスダック | 4768.98  | -5.49  |

(出所: SBILM)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月カナダ Ivey 購買部協会指数 56.9 (予想 52.8・前回 51.2)



(出所: ブルームバーグ)

0 : 11

ドル/円は再び 120 円台まで上昇し、一時 120.26 を付ける動きとなった。

0 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ダウ平均の前日終値が 2 営業日連続で史上最高値を更新したことから、利益を確定する売りが優勢となった。また、米失業保険申請件数が市場予想をやや上回ったことも嫌気された。

◀ 経済指標のポイント ▶

米新規失業保険申請件数は、前週比-1.7 万件の 29.7 万件となり、市場予想の 29.5 万件をやや上回った。減少は 2 週間ぶり。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+4750 人の 29.9 万件となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+3.9 万人の 236.2 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比+1500 人の 235 万 5250 人となった。受給者比率は、前週から横ばいの 1.8% だった。

| 欧州主要株価           | 終値       | 前日比     |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100          | 6679.37  | -37.26  |
| 仏 CAC40          | 4323.89  | -67.97  |
| 独 DAX            | 9851.35  | -120.44 |
| ストック欧州 600 指数    | 344.84   | -4.50   |
| ユーロファースト 300 指数  | 1380.77  | -19.20  |
| スペイン IBEX35 指数   | 10618.00 | -257.90 |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 19424.38 | -553.94 |
| 南ア アフリカ全株指数      | 49392.59 | -464.59 |

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、ドラギ ECB 総裁が量的金融緩和の具体策に言及しなかったことから、主要株価が下落となった。独 DAX は、一時、取引時間中の最高値を更新したが、その後は急反落した。



(出所: ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17859.99 (-52.63)、 S&P500 2067.70 (-6.63)、 ナスダック 4771.57 (-2.90)

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、ECB のドラギ総裁が理事会後の記者会見で、量的金融緩和の具体的な実施時期や規模を明言しなかったことから、欧米株に失望売りが広がり、安全資産とされる米国債に逃避的な買いが入った。ただ、米雇用統計が堅調な雇用の回復傾向を示すとの見方から売りも出やすく、相場の上げ幅は限定的だった。

午前の利回りは、30年債が2.97%（前日2.99%）、10年債が2.27%（2.28%）、7年債が1.99%（2.01%）、5年債が1.59%（1.61%）、3年債が0.95%（0.97%）、2年債が0.55%（0.56%）。

≪ 欧州のポイント ≫

①スウェーデンのロベーン首相は、自ら率いる社会民主労働党と緑の党による中道左派の少数連立与党の予算案が、野党の予算案に敗れたことを受けて、来年3月22日に再び総選挙を行うと発表した。9月の総選挙で「反移民」を掲げて第3党に躍進した右翼政党「スウェーデン民主党」が、野党に転落した中道右派4党連合の予算案支持に回った。そのため、発足したばかりの現政権の予算案が可決されず、野党案が賛成多数で成立する事態となった。スウェーデン民主党は、移民政策を厳格化しない政権には協力しない立場を主張しており、総選挙の結果によっては混乱が続く可能性もある。

②フランス国立統計経済研究所が発表した第3・四半期の失業率は10.4%と、前期の10.1%から上昇した。第2・四半期は10.2%から改定された。フランスの失業率は1997年第1・四半期から第3・四半期まで過去最高の11.2%をつけた。

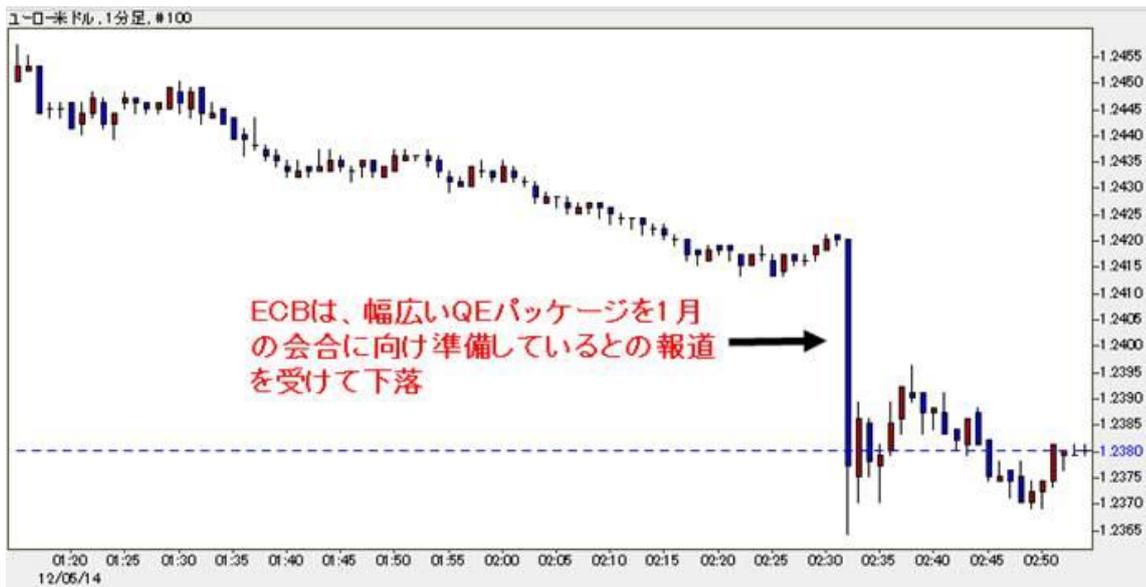
③英中銀は、金融政策委員会で、主要政策金利を過去最低の年0.50%で据え置くことを決めたと発表した。据え置きは5年9ヵ月連続。国債などを買う入れる量的緩和策の資金枠も3750億ポンド（約70兆円）を維持した。英経済は、7-9月期のGDPが7四半期連続でプラス成長となったが前期に比べてやや減速した。ユーロ圏の景気低迷の影響も懸念される中、英中銀は当面金融緩和策を継続する見通し。

④ECBは、ユーロ圏18カ国の金融政策を決める理事会を開き、主要政策金利であるリファイナンス金利を過去最低の0.05%に据え置くことを決定した。また、上限金利の限界貸出金利を0.30%、下限金利の中銀預金金利を-0.20%に据え置いた。ユーロ圏の7-9月期のGDPは前期比+0.2%。11月の消費者物価指数は前年同月比+0.3%にとどまり、14ヵ月続けて1%を割り込んだ。エネルギーや食料品の価格下落で、欧州中銀が物価安定の目標とする2%弱との隔たりが大きい。

2 : 35

ECBは、幅広いQEパッケージを1月の会合に向け準備～当局者

- ・「パッケージにはあらゆる種類の債券が含まれるが株式は含まれない見込み」
- ・「パッケージはまだ設計されていないし、導入の決定はされていない」
- ・「パッケージの内容の組み合わせはデータ次第の見込み」
- ・・・・事情に詳しいユーロ圏の中銀当局者2人が、匿名を条件に明らかにした。



(出所: ネットダニアー)

4 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 1.00 ドル安の 1 オンス=1207.70 ドルで取引を終了した。

5 : 30

NY 原油は、中心限月が前日比 0.57 ドル安の 1 バレル=66.81 ドルで取引を終了した。

| 主要商品    | 終 値     | 前日比   |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1207.70 | -1.00 |
| NY 原油   | 66.81   | -0.57 |

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

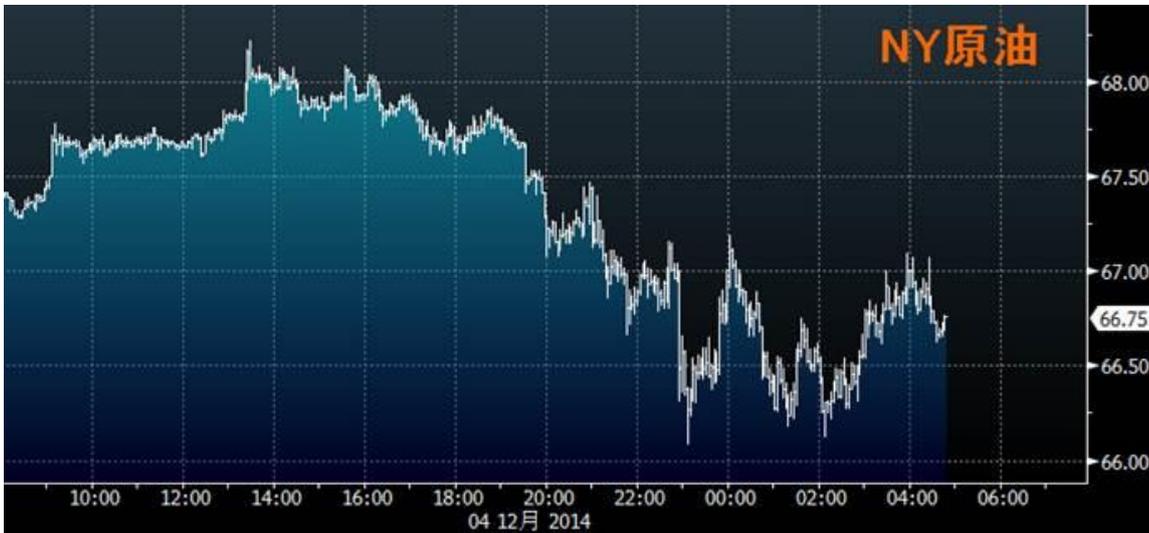
NY 金は、米雇用統計の発表を控えて、やや積極的な買いが手控えられた。また、ドラギ ECB 総裁が量的金融緩和の具体策を明言しなかったことからユーロが対ドルで上昇となり、ドルの代替資産とされる金を買われる場面もあった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、サウジアラビアが米国とアジア向けの原油価格を引き下げたと発表したことから、安値競争が一段と激しくなるとの警戒感が広がった。ただ、ドルがユーロなどに対して下落したため、ドル建ての原油の割安感が出て買い戻しも入り、下値は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

| 主要株価     | 終値       | 前日比    | 高値       | 安値       |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価   | 17900.10 | -12.52 | 17937.96 | 17814.81 |
| S&P500 種 | 2071.92  | -2.41  | 2077.34  | 2062.34  |
| ナスダック    | 4769.44  | -5.03  | 4785.41  | 4753.71  |

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、ダウ平均の前日終値が2営業日連続で史上最高値を更新したことから、利益を確定する動きが先行し、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、米失業保険申請件数が市場予想をやや上回ったことも嫌気された。その後、戻す動きとなったものの、小幅安で引けた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で97ドル安まで下落した。その後、プラス圏まで値を戻す場面もあったが、結局小幅安で引けた。



(出所:ブルームバーグ)

| 主要通貨    | NY 終値  | NY 高値  | NY 安値  |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.77 | 120.26 | 119.35 |
| EUR/JPY | 148.28 | 148.95 | 147.29 |
| GBP/JPY | 187.73 | 188.21 | 187.61 |
| AUD/JPY | 100.41 | 100.64 | 100.24 |
| NZD/JPY | 93.24  | 93.49  | 92.85  |
| EUR/USD | 1.2382 | 1.2457 | 1.2280 |
| AUD/USD | 0.8384 | 0.8421 | 0.8361 |

(出所: SBILM)

### 《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想より悪化したことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後、ドラギ ECB 総裁が会見で量的金融緩和の具体策に言及しなかったことから、早期の追加緩和観測が後退し、ユーロ買いが優勢となった。ユーロは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、株価が下落したことから、円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は値を戻す動きも見られたものの、上値の重い動きが続いた。



(出所: ブルームバーグ)

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。